青色防犯パトロールの手引

北海道警察

平成２６年３月

目　　次

1　青色防犯パトロールとは

（１）自主防犯パトロールの目的

平素の暮らしの中で、防犯パトロールと書かれたジャンパーを着て子どもの見守り活動をしている姿や青色回転灯を装着してパトロールをしている自動車を見かけたことがあると思います。

このような地域の皆さんが主体となって取り組む活動を自主防犯パトロールと言います。

自主防犯パトロールは、徒歩、自転車、自動車など、活動方法に制限はなく、「地域の安全は地域で守る」という意識があれば誰でも参加できます。

自主防犯パトロールの目的は、犯罪者を捕まえることではありません。

自主防犯パトロールの目的は、次の３点にあります。

・犯罪、事故、災害の被害を未然に防止すること
・地域の皆さんが安全に対する関心を高めること
・パトロールに参加することで地域の連帯感を醸成すること

地域の皆さんは、パトロールをしている姿を見かけると安心感を抱き、また、声をかけ合うことにより、人と人、地域と地域の絆を強め、犯罪者を寄せ付けない、犯罪の起きにくい地域社会の実現が期待できます。

【　自主防犯パトロールのポイント　】

自主防犯パトロール活動を成功させるポイントは、「無理せず」、「できることから」、「できる人から」少しずつ活動の輪を広げていくことです。

自主防犯パトロールは、すぐに効果が表れるものではないため、継続して行うことが重要です。

初めは、気楽に行えるやり方や範囲で活動してください。

自主防犯パトロールの活動方法や注意点など詳しい内容は、北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進会議で作成した冊子**「自主防犯活動くらしの安全対策ハンドブック」**に記載していますのでご覧ください。

・**ハンドブック**は北海道警察のホームページに掲載しています。
ホームページアドレスは、
http://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/info/seian/jisyubohan/hand_book.html
です。

（２）青色防犯パトロールについて

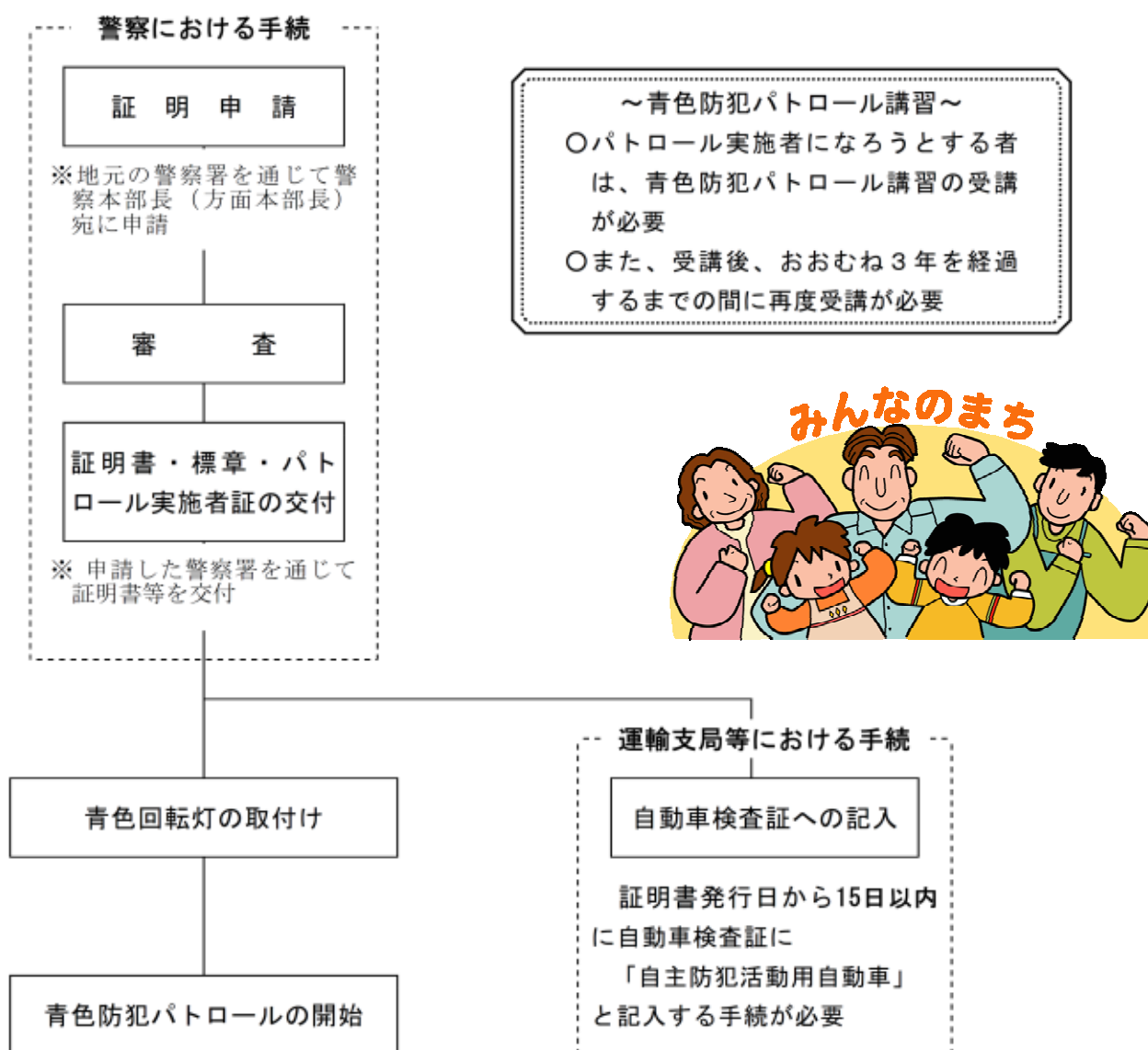
通常、一般の自動車が青色回転灯を装着し点灯させることは、道路運送車両法で禁止されています（違反した場合は、６月以下の懲役又は３０万円以下の罰金）。

しかし、平成１６年１２月から、警察が青色回転灯を自動車に装着して自主防犯パトロールを適正に行うことができる旨を証明した団体は、青色回転灯を使用できることになりました。

青色防犯パトロールは、日中はもとより、夜間においても視覚に入り、活動が認知されやすいため、効果的な自主防犯パトロールを行うことができます。

こうした青色回転灯を使用した自動車での自主防犯パトロールを、**青色防犯パトロール**と一般的に言っています。

２　青色防犯パトロールを始める場合の手続について

（１）手続の流れチャート図

（２）申請を行うことができる団体

青色防犯パトロールを開始する申請は、次のいずれかに該当する団体が行うことができます。

【青色防犯パトロールを行うことができる団体】

① 北海道又は市町村

② 北海道知事、警察本部長若しくは警察署長又は市町村長（以下「道知事等」という。）から防犯活動の委嘱を受けた団体

③ 道知事等から防犯活動の委嘱を受けた者（地域安全活動推進委員など）により構成される団体

④ 地域安全活動を目的として設立された一般社団法人及び一般財団法人に関する法律に基づく、一般社団法人及び一般財団法人（地域安全活動を目的として設立さらた公益社団法人及び公益財団法人を含む。）

⑤ 地域安全活動を目的として設立された特定非営利活動促進法第１０条第１項の法人（いわゆるＮＰＯ法人で、活動の目的が特定非営利活動促進法別表９（第２条関係）に定める地域安全活動に該当するもの）

⑥ 地方自治法第２６０条の２第１項の市町村長の認可を受けた地縁による団体（市町村から認可を受けたいわゆる認可地縁団体）

⑦ 上記①～⑥の団体から防犯活動の委託を受けたもの

（３）申請の前に決めること

青色防犯パトロールの申請にあたり、使用する自動車、パトロール実施者、パトロールを行う地域、パトロールを行う時間帯や回数などを事前に計画する必要があります。

青色防犯パトロールは、申請を行う上でパトロールを一定の回数以上行うなどの要件がありますので、計画を十分に検討してください。

【青色防犯パトロールの申請で注意すること】

ア　青色防犯パトロールを行う自動車は、原則的に週に１回以上は運用をしなければなりません。

イ　パトロール実施地域は、原則的に週に１回以上は全域をパトロールしなければなりません。

ウ　青色防犯パトロールは、防犯活動に限られているため、配達や通勤などを兼ねた活動はできません。

　また、企業や団体の存在をアピールすることを目的として、青色防犯パトロールを行うことは認められません。

※車体に会社名などが入っている自動車で青色防犯パトロールを行う場合は、マグネットシートなどを貼るなど何らかの方法で目立たなくする必要があります。

エ　オートバイ、大型車両及び貨物自動車運送事業の許可などを受けた事業用自動車（緑色ナンバープレートの車両）は、青色防犯パトロールでは使用できません 。

オ　青色防犯パトロールで使用する自動車の色に特に決まりはありませんが、白と黒のツートンカラーで、警察車両と誤解される可能性がある場合には、青色防犯パトロールを実施する際に大きく団体名を表示するなど、警察車両と識別できるようにしてください。

カ　使用する青色回転灯は、マグネットなどによる着脱容易な取付式のものも使用可能ですが、道路運送車両の保安基準に適合したものを使用しなければなりません（鋭い突起がある青色回転灯は、平成２９年３月３１日からは、平成２１年１月１日以降に製作された自動車には使用できません。）。

（４）青色防犯パトロールの申請に必要な書類及び申請先

新たに青色防犯パトロールを開始する申請には、次の申請様式に必要書類を添付し、青色防犯パトロールを行う地域の警察署へ提出してください。

〇申請様式

① 証明申請書（別記第１号様式）
② 団体・青色防犯パトロールの概要（別記第２号様式）
③ 青色防犯パトロール実施者名簿（別記第３号様式）
④ 誓約書（別記第４号様式）

※各様式の記載例はＰ１５～Ｐ２２に掲載しています。
また、各様式はＰ３９～Ｐ４４に添付しています。
※記入誤りがあった場合には、修正液などで訂正は行わないでください。
訂正を行う場合は、訂正箇所を二本線で訂正し、訂正印を押印してください。

〇添付書類

① 団体の名称、所在地、活動目的などが確認できる資料（団体の規約、定款等）
② 自主防犯パトロールを行う団体の構成員が確認できる資料（会員名簿等）
③ パトロールを実施する地域の見取図
④ 使用する車の自動車検査証の写し
※自動車検査証に記載されている「使用者」が団体構成員以外の場合（「家族」や「勤めている会社」など）は、使用承諾書が必要です。
⑤ 青色回転灯の装着位置、灯火のおおむねの大きさ、形状がわかる程度の図面又は写真
⑥ 装着する青色回転灯の光度等がわかる資料（仕様書や取扱説明書等の写し）
⑦ 団体名及び防犯パトロールを実施中であることを表示するシート等の大きさ、記載内容、形状が分かる資料（図面又は写真など）
⑧ パトロール実施者の名前を確認できる資料（運転免許証等の写し）
⑨ 申請を行うことができる団体であることを証明する資料
- 知事等から防犯活動の委嘱を受けた団体又は委嘱を受けた者により構成される団体の場合は、委嘱状の写し
- 一般社団法人、一般財団法人（公益社団法人、公益財団法人を含む。）及びＮＰＯ法人の場合は、定款の写し
- 認可地縁団体の場合は、告示事項に係る証明書又は認可した旨の通知文の写し
- 防犯活動の委託を受けた者の場合は、委託契約書等の写し

（５）パトロール実施者の講習

青色防犯パトロールを行う車には、必ず１人以上警察から証明を受けたパトロール実施者が乗っていなければなりません（運転手でなくてもかまいません。）。

実施者は、警察の青色防犯パトロール講習を受講する必要があります。

青色防犯パトロール講習の受講につきましては、活動を行う地域の警察署にご相談ください。

また、パトロール実施者として警察から証明された後も、青色防犯パトロール講習の受講からおおむね３年ごとに講習を受ける必要があります。

３　運輸支局等における手続について

警察から証明を受けた後、発行された証明書の交付日から１５日以内に、管轄する運輸支局又は軽自動車検査協会（以下「運輸支局等」という。）で手続を行い、自動車検査証に「自主防犯活動用自動車」との記載を受けなければなりません（使用する自動車の追加を行った場合も同様。）。

【手続の必要書類等】

① 「自動車検査証」、交付を受けた「証明書」、「印鑑」等を持参してください。

② 申請書の購入代が、１台につき３０円程度かかります。

③ 代理人が手続をする場合は、運輸支局等が示した委任状が必要となります。

④ 青色回転灯を溶接で車に固定する場合は、構造等変更検査を受け自動車検査証の記載事項を変更する必要があります。

⑤ その他ご不明な点は、運輸支局等へお問い合わせください。

※証明書に記載の車が青色防犯パトロールをしなくなった場合にも、運輸支局等で自動車検査証から「自主防犯活動用自動車」の記載を削除する手続が必要となります。

4　青色防犯パトロールの留意事項

（１）実施人数

青色防犯パトロール中は、運転手が運転に集中し、他の同乗者が周囲の安全を確認するなど、安全運転に心がけなければなりません。

また、緊急事案の発生時などは、一人が事案に対応し、もう一人が１１０番通報するなど、複数人での対応が必要となる場合もありますので、青色防犯パトールは、２人以上で行うようにしてください。

パトロール中は、パトロール実施者証を所持する者が責任者となり、責任者の指示に従い行動してください。

（２）緊急事案への対応

自主防犯パトロール中には、犯罪や事件を目撃したり、救助や保護などを求められたりするなど、緊急の事案に遭遇する可能性もあります。

パトロール中に緊急事案を認知した場合は、事故や怪我のないように注意し、次の対応をお願いします。

また、思わぬ事故に遭遇し、負傷する可能性もありますので、ボランティア保険への加入をご検討ください。

①　犯罪や事件に遭遇又は目撃した場合は、安全な距離を保ち、警察署（消防署）へ通報をしてください。

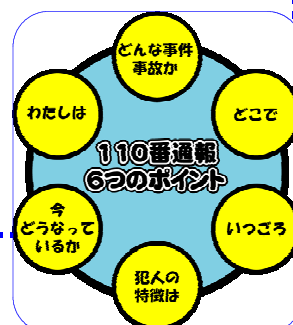
②　救助や保護などの必要性から警察や消防等に通報する場合は、当事者の安全を確保した上で、通報してください。

③　不審者（車）を発見したり、地域の方々から通報を受けた場合は、声をかけたり、捕まえようとせず、安全な距離を保ち、警察に通報してください。

【警察署（消防署）への通報】

・　犯罪現場や事故現場には、皆さんの他にも目撃している方がいると思いますが、人任せにせず積極的に通報してください。

・　通報した際には、係員から「何かありましたか」、「場所はどこですか」など順番に質問されますので、慌てることなく質問に答えてください。

・　目撃した時間や状況、不審者（車）の行動や特徴（性別、年齢、服装、身長、体格、髪型、所持品、車等の色、型、ナンバー、乗車人数、逃走方向など）をできるだけメモをするようにしてください。

（３）証明の取消し

次の各項目に違反したとき、又は不適切な活動を行った場合は、警察からの証明を取り消す場合がありますのでご注意ください。

また、取消しは違反した個々の団体構成員ではなく、団体に対してなされるので、青色防犯パトロールを行う団体構成員の皆さまに、次の注意事項を周知してください。

【注意事項】

①　青色回転灯は自動車の屋根に１個又は１体のみ装備して使用してください。
②　自主防犯パトロール以外では、青色回転灯を点灯させないでください。
③　青色防犯パトロール中は、車体に団体の名称及び防犯パトロール実施中であることを表示してください。
④　青色回転灯は、光源が点滅するものではなく、回転式の構造のものを使用してください。
⑤　青色防犯パトロール中は、標章を自動車の後方から見えるように掲示してください。
⑥　青色防犯パトロール中は、パトロール実施者証を携行してください。
⑦　標章に記載されているパトロール実施地域以外では、青色回転灯を点灯させないでください。
⑧　自動車の運行にあたっては、道路運送車両法、道路交通法、道路法その他の関係法令を厳守してください。

５　証明書の内容やパトロール実施者に変更が生じた際の手続について

申請をした内容に変更があった場合は、記載事項変更申請等が必要となりますので、次の「記載事項変更に係る必要書類等一覧表」のとおり申請書に必要書類を添えて、活動を行う地域の警察署に手続をしてください。

また、交付を受けている「証明書」、「標章」、「パトロール実施者証」は、紛失しないよう保管を確実にしてください。

※各様式の記載例はＰ２３～Ｐ３７に掲載しています。
また、各様式はＰ４５～Ｐ５２に添付しています。

※記入誤りがあった場合には、修正液などで訂正は行わないでください。
訂正を行う場合は、訂正箇所を二本線で訂正し、訂正印を押印してください。

○「自主防犯活動用自動車」の記載を受けている自動車検査証の記載事項を変更する場合の注意点

結婚や引っ越しなどで、自動車検査証の「使用者の氏名」又は「使用の本拠の位置」の変更を運輸支局等に申請する場合は、青色防犯パトロールの証明書の記載事項変更がなされていないと自動車検査証から「自主防犯活動用自動車」の記載が抹消されることがあります。

そのため、自動車検査証の記載事項を変更する場合には、先に警察署に証明書記載事項変更申請を行い、変更された証明書を持って、運輸支局等で自動車検査証の「使用者の氏名」又は「使用の本拠の位置」の変更手続を行ってください。

申請書及び必要書類は次のとおりです。

- 申 請 書……証明書記載事項変更申請書（別記第９号様式）
- 必要書類……変更になる氏名又は住所が確認できる資料（運転免許証等の写し）

○記載事項変更に係る必要書類等一覧表

番号	変更事項		申請様式名	添付する必要書類
1	団体の名称、所在地に変更があった場合		・証明書記載事項変更申請書（別記第９号様式）	・変更となった内容を確認できる資料（変更後の団体規約など） ※名称を変更する場合は、交付を受けている「証明書」、「標章」、「パトロール実施者証」を添付 ※所在地のみ変更をする場合は、交付を受けている「証明書」のみを添付
2	代表者の住所、氏名に変更があった場合		・証明書記載事項変更申請書（別記第９号様式） ・誓約書（別記第４号様式） ※誓約書は、代表者が代わった場合のみ必要です。	・変更となった代表者を確認できる資料（会員名簿など） ・交付を受けている「証明書」
3	自動車の変更を行う場合	①新たに車を追加する場合	・証明書記載事項変更申請書（別記第９号様式）	・追加する車の自動車検査証の写し （※自動車検査証の使用者が団体構成員以外の場合（「家族」や「勤務する会社」など）は、使用承諾書が必要となります。） ・青色回転灯の取付位置、灯火のおおむねの大きさ、形状がわかる程度の図面又は写真など ・取り付ける青色回転灯の光度などがわかる資料（仕様書や取扱説明書等の写し） ・防犯パトロールを実施中であることの表示方法、大きさ、記載内容を示した資料（図面又は写真など） ・交付を受けている「証明書」

番号	変更事項		申請様式名	添付する必要書類
3	自動車の変更を行う場合	②車を使用しなくなった場合	・証明書記載事項変更申請書（別記第９号様式）	・交付を受けている「証明書」及び使用しなくなった車の「標章」
		③車の入れ替えがある場合	・証明書記載事項変更申請書（別記第９号様式）	・追加する車の自動車検査証の写し （※自動車検査証の使用者が団体構成員以外の場合（「家族」や「勤務する会社」など）は、使用承諾書が必要となります。） ・青色回転灯の取付位置、灯火のおおむねの大きさ、形状がわかる程度の図面又は写真など ・取り付ける青色回転灯の光度などがわかる資料（仕様書や取扱説明書等の写し） ・防犯パトロールを実施中であることの表示方法、大きさ、記載内容を示した資料（図面又は写真など） ・交付を受けている「証明書」及び使用しなくなった車の「標章」
4	パトロール実施地域を変更する場合		・証明書記載事項変更申請書（別記第９号様式）	・変更後のパトロール実施地域の見取図 ・交付を受けている「証明書」、「標章」、「パトロール実施者証」

番号	変更事項	申請様式名	添付する必要書類
5	実施者の変更を行う場合 ①パトロール実施者を追加する場合	・パトロール実施者変更申請書 （別記第１０号様式）	・追加するパトロール実施者の名前を確認できる資料（運転免許証等の写し） （※事前に青色防犯パトロール講習を受講する必要があります。）
	②パトロール実施者をやめる方がいた場合	・パトロール実施者変更申請書 （別記第１０号様式）	・やめる方の「パトロール実施者証」
	③パトロール実施者の入れ替わりがある場合	・パトロール実施者変更申請書 （別記第１０号様式）	・追加するパトロール実施者の名前を確認できる資料（運転免許証等の写し） （※事前に青色防犯パトロール講習を受講する必要があります。） ・やめる方の「パトロール実施者証」
6	「証明書」、「標章」、「パトロール実施者証」の紛失、き損又は汚損により再交付を受ける場合	・再交付申請書 （別記第８号様式）	※き損又は汚損した場合は、その「標章」、「パトロール実施者証」 ※紛失した場合は、てんまつ書
7	青色回転灯を使用した自主防犯パトロールを実施しなくなった場合 又は、 申請を行える要件を満たさなくなった場合 （・道知事等からの防犯活動の委嘱がなくなった時 ・団体に地域安全活動推進委員がいなくなった時 ・NPO 法人、財団・社団法人、認定地縁団体を解散した時 など）	・返納届 （別記第１１号様式）	・交付を受けている「証明書」、「標章」、「パトロール実施者証」

６　デモンストレーション等を実施する場合の申請について

自主防犯活動の活性化に寄与することを目的として実施するデモンストレーション、出発式、パレード、証明書に記載された実施地域以外のパトロール等（以下「デモンストレーション等」という。）で、青色回転灯装備車を運行する場合は、証明書に記載された実施地域を管轄する警察署にデモンストレーション等運行実施申請書（別記第13号様式）に下記の書類を添付して申請してください。

注　意：証明書に記載された実施地域内でも、デモンストレーション等で青色回転灯装備車を運行する場合は、この申請が必要です*!!*

申請内容を確認した後、デモンストレーション等に必要な標章を交付しますので、デモンストレーション等を実施する際は、この標章を自動車の後方から見える位置に掲示してください。

この標章につきましては、デモンストレーション等終了後に必ず返納してください。

○申請様式

・デモンストレーション等運行実施申請書（別記第１３号様式）

※様式の記載例はＰ３４に掲載しています。
　また、様式はＰ４８に添付しています。
※青色回転灯装備車として、警察から証明を受けている自動車についてのみ申請が行えます。
※警察が主催で行うデモンストレーション等で、警察から要請を行っている場合は、申請の必要はありません。（デモンストレーション用の標章は交付します。）

○添付書類

○自主防犯活動を行う団体その他組織（以下「要請団体」という。）から要請を受け実施する場合
・要請団体が作成した要請文書の写し
・計画書、実施ルート、実施範囲の見取図等

○自らデモンストレーション等を実施する場合
・計画書等の実施内容が分かる資料
・実施ルート、実施範囲の見取図等

７　申請様式記載例

別記第１号様式

記 載 例

証　明　申　請　書

平成　　年　　月　　日

（※提出する日を記入）

北海道警察本部長　殿

（※札幌方面以外の警察署に提出する場合は○○方面本部長）

申請者の名称　札幌○○防犯パトロール隊

代表者の氏名　北海　道太郎　　㊞

（※代表者の印で押印）

青色回転灯を次の自動車に装着して適正に自主防犯パトロールを実施することができる団体であることの証明を受けたく、必要書類を添えて申請します。

団　　体	名　称	札幌○○防犯パトロール隊		
	所在地	札幌市中央区北○条西○丁目２番地の６ （※所在地は「○番地の○」など省略せずに記入）		
	電話番号	011-00-0000　（FAX 011-00-0000　）		
代　表　者	氏　名	北海　道太郎	年齢	６４歳
	住　所	札幌市中央区北○条西○丁目２番地の６ （※住所は「○番地の○」など省略せずに記入）		
	電話番号	011-00-0000　（FAX 011-00-0000　）		
	緊急時の連絡先	副リーダー　道警　次郎　090-000-0000		
団体の区分	□　①都道府県 □　②市区町村 □　③都道府県知事、警察本部長若しくは警察署長又は市区町村長から防犯活動の委嘱を受けた団体 ☑　④都道府県知事等から委嘱を受けた者により構成される団体 □　⑤地域安全活動を目的として設立された一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号）第２条第１号の一般社団法人又は一般財団法人 □　⑥地域安全活動を目的として設立された特定非営利活動促進法（平成10年法律第７号）第10条第１項の法人 □　⑦地方自治法（昭和22年法律第67号）第260条の２第１項の市区町村長の認可を受けた地縁による団体 □　⑧上記（　　　　　　）から防犯活動の委託を受けた者 （該当する項目の□にレ印を入れる。⑧については括弧内に①から⑦のいずれかの丸数字を入れる。）			

申請を行う団体として、該当する区分を１つ選んで✓印をつけてください。

青色回転灯を装着しようとする自動車	車名及び型式	トヨタ　　ＤＢＡ－ＮＣＰ○○○
	種別及び用途	小型　　乗用
	塗色	白　　（※注１参照）
	車体の形状	箱型
	自動車登録番号又は車両番号	札幌○○○さ○○○○
	車台番号	ＮＣＰ○○○－○○○○○
	使用の本拠の位置	北海道札幌市中央区北○条西○丁目２－
	所有者	北海　道太郎
	使用者	北海　道太郎
	申請者と車両の使用者との関係	団体構成員

車検証の記載と同じ内容を記入します。※2注参照

申請団体と車両の使用者との関係を記入します。（例：「団体構成員の家族」、「団体構員が勤務する法人」など）

※注１参照　塗色は、車検証に記載されていませんが、「白・黒・赤・青・黄・橙・緑・茶・灰・金・銀」の一般的な色から近い色を記入してください。

※注２参照　車検証の「使用者の氏名又は名称」、「使用の本拠の位置」の欄で「＊＊＊」と記載されている場合は、「使用者の氏名又は名称」欄であれば「所有者の氏名又は名称」と同じ、「使用の本拠の位置」欄であれば「使用者の住所」欄（「使用者の住所」欄も「＊＊＊」と記載されている場合は「所有者の住所」欄）と同じことになります。

申請書類には省略せず車検証の記載どおりに記入をしてください。

別記第１号様式（継続用紙）　**（※使用する自動車が複数の時はこの用紙を使用してください。）**

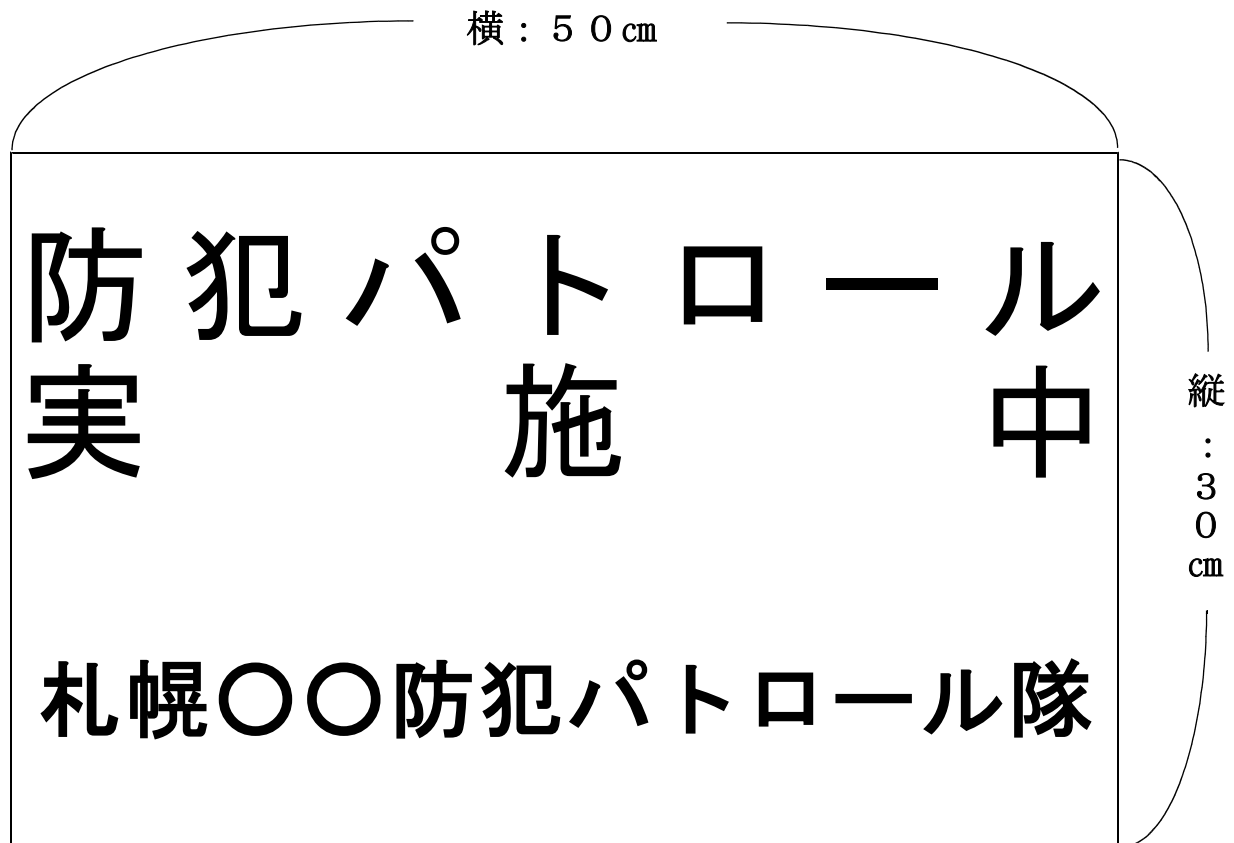
青色回転灯を装着しようとする自動車	車名及び型式	ニッサン　　　ＬＤＡ－ＮＤ○○○
	種別及び用途	普通　　乗用
	塗色	青・白　**（※ツートンカラー塗色の記載）**
	車体の形状	ステーションワゴン
	自動車登録番号又は車両番号	札幌□□□ほ□□□□
	車台番号	ＮＤ○○○－○○○○○
	使用の本拠の位置	北海道札幌市中央区北□条西□丁目５－６
	所有者	札幌○○自動車株式会社
	使用者	道警建設株式会社
	申請者と車両の使用者との関係	団体構成員が勤務する法人 **（※別途使用承諾書が必要となります。）**
青色回転灯を装着しようとする自動車	車名及び型式	ホンダ　　　ＬＡ－ＪＢ○○○
	種別及び用途	軽自動車　　乗用
	塗色	銀
	車体の形状	箱型
	自動車登録番号又は車両番号	札幌△△△さ△△△△
	車台番号	ＪＢ○○○－○○○○○
	使用の本拠の位置	北海道札幌市中央区北△条西△丁目１－１
	所有者	石狩　市郎
	使用者	石狩　川子
	申請者と車両の使用者との関係	団体構成員の家族 **（※別途使用承諾書が必要となります。）**

○団体の名称及び自主防犯パトロール中であることの表示について、大きさや形状が分かる資料の例

横：５０㎝

縦：３０㎝

防犯パトロール
実　　施　　中

札幌○○防犯パトロール隊

・マグネットシートを使用

○青色回転灯の取付け位置が分かる資料の例

・車の図（横）

・車の図（縦）

別記第２号様式

記 載 例

団体・青色防犯パトロールの概要

団体の概要	発足年月	平成１５年４月 （※団体を設立した年月を記入）
	団体の規約	☑あり □なし （「あり」の場合には添付すること）
	会員数	総数 １０ 人 （分からない場合には概数を記載すること）
	主たる構成員	町内会の有志で構成
	会員名簿	☑あり □なし （「あり」の場合には添付すること）
	主な活動内容 ※複数選択可	☑自主防犯パトロール （☑徒歩 ☑自動車 ☑その他（ 自転車 ）） ☑防犯広報 ☑危険個所点検・地域安全マップ作成 □防犯教室・講習会 □防犯指導・診断 ☑環境浄化 ☑子ども保護・誘導 □乗り物盗予防 □放置自転車対策 □駐車・駐輪場警戒 □その他（
	活動状況	□毎日 ☑週に（２）回 □月に（ ）回 □不定期
青色防犯パトロールの概要	実施地域 ※見取図を添付すること	札幌市中央区桑園地区 （※パトロール実施地域を一般的にわかる地区名で記入してください。） （※実施地域の範囲を示した地図等を添付してください。）
	実施時間帯	午前８時から午後１１時まで
	実施期間 (委託の場合は期間)	平成○○年○月から通年実施（※青色防犯パトロールを開始する予定年月を記入してください。） （委託期間 年 月 日～ 年 月 日）
	実施方法	車両３台、従事者１０名で実施
	パトロール計画書	☑あり □なし （「あり」の場合には添付すること）
	自動車による防犯パトロール経験の有無	☑あり（１７年１０月～ 年 月 □なし （青色回転灯を使用しない活動の経験も

団体が行なっている主な防犯活動全てに✓印をつけてください。

原則、青色防犯パトロールは、週に１回以上行う必要があり、実施可能性について、過去の活動状況から判断します。

現在も続けて実施している場合は、開始年月だけの記入でかまいません

別記第３号様式

記 載 例

青色防犯パトロール実施者名簿

平成　　年　　月　　日現在
（※提出する日を記入）

【団体の名称　札幌○○防犯パトロール隊　　】

氏　名	青色防犯パトロール講習受講年月日	氏　名	青色防犯パトロール講習受講年月日
北海　道太郎	平成○○年○月○日		
道警　次郎	平成○○年○月○日		
石狩　市郎	平成○○年○月○日		

別記第４号様式

記載例

誓　　約　　書

自動車に青色回転灯を装備して自主防犯パトロールを行うに際し、下記のとおり誓約します。

記

1　青色回転灯は、自動車の屋根に１個又は１体のみ装備します。

2　青色回転灯を点灯させての運行は、自主防犯パトロールを行う場合又はデモンストレーション等で別に認められた場合に限ります。

3　青色回転灯を点灯させて運行する場合には、車体に、防犯団体の名称と自主防犯パトロール中であることを明確に表示します。

4　青色回転灯は、その光源が点滅するものでなく、回転式の構造のものとします。

5　青色回転灯を点灯させて運行する場合には、警察本部長が認めたものであることを証する標章を自動車の後方から見えるように掲示します。

6　実施者には、警察本部長から交付されるパトロール実施者証を携行させます。

7　実施する地域は、証明書に記載の地域又はデモンストレーション等で別に認められた地域に限ります。

8　運行に当たっては、道路運送車両法、道路交通法、道路法その他の関係法令を厳守します。

9　１～８に違反した場合には、証明を取り消されても異議申し立ては致しません。

10　車両を用いて活動中の特異な事故や紛議があった場合には、遅滞なく通報します。

11　自主防犯パトロールに使用する自動車の全部若しくは一部の使用を止める場合又は証明の取り消し通知を受けた場合には、標章の返還など必要な手続を行います。

平成　　年　　月　　日
（※提出する日を記入）

北海道警察本部長　殿

申請者の名称　**札幌〇〇防犯パトロール隊**
代表者の氏名　**北海　道太郎**　　　㊞

別記第８号様式

記 載 例

再 交 付 申 請 書

平成　　年　　月　　日
（※提出する日を記入）

北海道警察本部長　殿

再交付を受けるもののみ記載してください。（受けないものは消す。）

申請者の名称　札幌○○防犯パトロール隊
代表者の氏名　北海　道太郎　　　　㊞

次のとおり（~~証明書・~~標章・パトロール実施者証　）の再交付を受けたく、申請します。

１　団体の名称及び所在地
札幌○○防犯パトロール隊
札幌市中央区北○条西○丁目２番地の６

２　代表者の氏名、住所及び連絡先
北海　道太郎
札幌市中央区北○条西○丁目２番地の６
011-00-0000

３　再交付申請の理由
誤って標章及び実施者証をポケットに入れたまま洗濯をしてしまったため

４　（~~証明書・~~標章・パトロール実施者証　）の交付年月日及び番号

標章	平成○○年○月○○日	札第△△△△号
実施者証	平成○○年○月○○日	札第□□□□号

５　使用自動車

車名及び型式	ニッサン　ＬＤＡ－ＮＤ○○○
種別及び用途	普通　乗用
塗色	青・白
車体の形状	ステーションワゴン
自動車登録番号又は車両番号	札幌□□□ほ□□□□
車台番号	ＮＤ○○○－○○○○○
使用の本拠の位置	北海道札幌市中央区北□条西□丁目５－
所有者	札幌○○自動車株式会社
使用者	道警建設株式会社
申請者と車両の使用者との関係	団体構成員が勤務する法人

証明書・標章再交付の場合に記入

６　パトロール実施者　道警　次郎

パトロール実施者証再交付の場合に記入

別記第９号様式

記 載 例

証明書記載事項変更申請書

平成　　年　　月　　日
（※提出する日を記入）

北海道警察本部長　殿

申請者の名称　札幌〇〇防犯パトロール隊
代表者の氏名　北海　道太郎　　　㊞

次のとおり、証明証の記載事項を一部変更したいので、必要書類を添えて申請します。

証明書の交付年月日及び番号		平成〇〇年〇月〇〇日　札第〇〇〇〇号	
団体の名称及び所在地		札幌〇〇防犯パトロール隊 札幌市中央区北〇条西〇丁目２番地の６	
変更内容		【 旧 】	【 新 】
団体の名称及び所在地		※この欄は変更となる事項の変更となる前の内容を記入します。	※この欄は変更となる事項の変更となった後の内容を記入します。
代表者の住所及び氏名			
使用自動車	車名及び型式		
	種別及び用途		
	塗色	※変更内容の記入は、別添１のパターン別の記入例を参照してください。	
	車体の形状		
	自動車登録番号又は車両番号		
	車台番号		
	使用の本拠の位置		
	所有者		
	使用者		
	申請者と車両の使用者との関係		
パトロール実施地域			

別添１

○団体の名称及び所在地が変更となる場合の記載例

別記第９号様式

証明書記載事項変更申請書

変更した団体名で申請を行います。

北海道警察本部長　殿

申請者の名称　中央□□防犯パトロール隊
代表者の氏名　北海　道太郎　㊞

次のとおり、証明証の記載事項を一部変更したいので、必要書類を添えて申請します。

証明書の交付年月日及び番号		平成○○年○月○○日　札第○○○○号	
団体の名称及び所在地 変更した団体名及び所在地で記入します。		中央□□防犯パトロール隊 札幌市中央区北□条西△丁目２番地の13	
変更内容		【旧】	【新】
団体の名称及び所在地		札幌○○ 防犯パトロール隊 札幌市中央区北○条 西○丁目２番地の６	中央区□□ 防犯パトロール隊 札幌市中央区北□条 西△丁目２番地の１３
代表者の住所及び氏名			
使用自	車名及び型式		
	種別及び用途		
	塗色		
	車体の形状		
	自動車登録番号又は車両番号		

○代表者の住所及び氏名が変更となる場合の記載例

別記第９号様式

証明書記載事項変更申請書

変更になった代表者で
申請を行います。

北海道警察本部長　殿

申請者の名称　札幌○○防犯パトロール隊
代表者の氏名　道警　次郎　㊞

次のとおり、証明証の記載事項を一部変更したいので、必要書類を添えて申請します。

証明書の交付年月日及び番号		平成○○年○月○○日　札第○○○○号	
団体の名称及び所在地		札幌○○防犯パトロール隊 札幌市中央区北○条西○丁目２番地の６	
変更内容		【 旧 】	【 新 】
団体の名称及び所在地			
代表者の住所及び氏名		札幌市中央区北○条 西○丁目２番地の６ 北海　道太郎	札幌市中央区北□条 西□丁目５番地の６ 道警　次郎
使用自	車名及び型式		
	種別及び用途		
	塗色		
	車体の形状		
	自動車登録番号又は車両番号		

○新たに自動車を１台追加する場合の記載例

変更内容		【 旧 】	【 新 】
団体の名称及び所在地			
代表者の住所及び氏名			
使用自動車	車名及び型式		三菱 ＧＢＤ－Ｈ○○Ａ
	種別及び用途		軽自動車　　乗用
	塗色		灰
	車体の形状		箱型
	自動車登録番号 又は車両番号		札幌○○○ つ□□□□
	車台番号		Ｈ○○Ａ－○○○○
	使用の本拠の位置		北海道札幌市中央区△条西□丁目２－２
	所有者		北海道○○自動車販売株式会社
	使用者		安心　四郎
	申請者と車両の 使用者　との関係		団体構成員
パトロール実施地域			

車検証を見て記載してください。

○使用をしなくなる自動車が１台あった場合の記載例

変更内容		【 旧 】	【 新 】
団体の名称及び所在地			
代表者の住所及び氏名			
使用自動車	車名及び型式	ホンダ ＬＡ－ＪＢ○○○	
	種別及び用途	軽自動車　乗用	
	塗色	銀	
	車体の形状	箱型	
	自動車登録番号又は車両番号	札幌△△△ さ△△△△	
	車台番号	ＪＢ○○○ －○○○○○	
	使用の本拠の位置	北海道札幌市中央区 北△条西△丁目 １－１	
	所有者	石狩　市郎	
	使用者	石狩　川子	
	申請者と車両の使用者　との関係	団体構成員の家族	
パトロール実施地域			

証明書を見て記載してください。

○自動車を１台入替えする場合の記載例

<table>
<tr><td colspan="2">変更内容</td><td>【 旧 】</td><td>【 新 】</td></tr>
<tr><td colspan="2">団体の名称及び所在地</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">代表者の住所及び氏名</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="10">使
用
自
動
車</td><td>車名及び型式</td><td>ホンダ
ＬＡ－ＪＢ○○○</td><td>三菱
ＧＢＤ－Ｈ○○Ａ</td></tr>
<tr><td>種別及び用途</td><td>軽自動車　　乗用</td><td>軽自動車　　乗用</td></tr>
<tr><td>塗色</td><td>銀</td><td>灰</td></tr>
<tr><td>車体の形状</td><td>箱型</td><td>箱型</td></tr>
<tr><td>自動車登録番号
又は車両番号</td><td>札幌△△△
さ△△△△</td><td>札幌○○○
つ□□□□</td></tr>
<tr><td>車台番号</td><td>ＪＢ○○○
－○○○○○</td><td>Ｈ○○Ａ
－○○○○</td></tr>
<tr><td>使用の本拠の位置</td><td>北海道札幌市中央区
北△条西△丁目１－１</td><td>北海道札幌市中央区△条
西□丁目２－２</td></tr>
<tr><td>所有者</td><td>石狩　市郎</td><td>北海道○○自動車
販売株式会社</td></tr>
<tr><td>使用者</td><td>石狩　川子</td><td>安心　四郎</td></tr>
<tr><td>申請者と車両の
使用者との関係</td><td>団体構成員の家族</td><td>団体構成員</td></tr>
<tr><td colspan="2">パトロール実施地域</td><td></td><td></td></tr>
</table>

○パトロール実施区域を変更する場合の記載例

変更内容		【 旧 】	【 新 】
団体の名称及び所在地			
代表者の住所及び氏名			
使用自動車	車名及び型式		
	種別及び用途		
	塗色		
	車体の形状		
	自動車登録番号 又は車両番号		
	車台番号		
	使用の本拠の位置		
	所有者		
	使用者		
	申請者と車両の 使用者 との関係		
パトロール実施地域		札幌市中央区桑園地区	札幌市中央区

別記第10号様式

記 載 例

パトロール実施者変更申請書

平成　　年　　月　　日
（※提出する日を記入）

北海道警察本部長　殿

申請者の名称　札幌〇〇防犯パトロール隊
代表者の氏名　北海　道太郎　　　　㊞

次のとおり、青色回転灯を装備して行う自主防犯パトロール実施者を変更したいので申請します。

団体の名称	札幌〇〇防犯パトロール隊	
パトロール実施者 【 旧 】	パトロール実施者 【 新 】	青色防犯パトロール 講習受講年月日
※この欄はパトロール実施者をやめる方を記入します。	**※この欄は新たにパトロール実施者になる方を記入します。**	

※変更内容の記入は、別添２のパターン別の記入例を参照してください。

別添２

○新たにパトロール実施者が追加となった場合の記載例

パトロール実施者 【 旧 】	パトロール実施者 【 新 】	青色防犯パトロール 講習受講年月日
	安心　四郎	平成○○年○月○○日

○パトロール実施者でやめる方がいる場合の記載例

パトロール実施者 【 旧 】	パトロール実施者 【 新 】	青色防犯パトロール 講習受講年月日
道警　次郎		

○パトロール実施者のやめる方と新たに追加となる方が両方いる場合の記載例

パトロール実施者 【 旧 】	パトロール実施者 【 新 】	青色防犯パトロール 講習受講年月日
道警　次郎	安心　四郎	平成○○年○月○○日

（※団体が青色防犯パトロールを実施しなくなる場合に使用します。）

記 載 例

別記第11号様式

返　納　届

平成　　年　　月　　日

（※提出する日を記入）

北海道警察本部長　殿

申請者の名称　札幌〇〇防犯パトロール隊
代表者の氏名　北海　道太郎　　　　㊞

次のとおり青色回転灯を自動車に装備した防犯パトロールを実施しなくなったので、証明書、標章及びパトロール実施者証を添えて届け出ます。

1　証明書番号
札第〇〇〇〇号

2　証明年月日
平成〇〇年〇月〇〇日

3　団体の名称及び所在地
札幌〇〇防犯パトロール隊
札幌市中央区北〇条西〇丁目２－６

4　代表者の氏名及び住所
北海　道太郎
札幌市中央区北〇条西〇丁目２－６

5　返納理由
団体構成員の病気入院により、自動車を使用しての定期的な防犯パトロールを継続することが困難になったため

6　返納する標章　　　　　　　　　３　枚

7　返納するパトロール実施者証　　３　枚

別記第13号様式

記 載 例

デモンストレーション等運行実施申請書

平成　　年　　月　　日
（※提出する日を記入）

北海道警察本部長　殿

団体の名称　　札幌○○防犯パトロール隊
代表者の氏名　北海　道太郎　　　　㊞

次のとおり、自主防犯活動の活性化に寄与する活動として、青色回転灯装備両を運行したいので、申請します。

証明書の交付年月日及び番号	平成○○年○月○○日　札第○○○○号
団体の名称及び所在地	札幌○○防犯パトロール隊 札幌市中央区北○条西○丁目２－６
代表者の氏名、住所 及び連絡先	北海　道太郎 札幌市中央区北○条西○丁目２－６
運行の目的	【目的例１】 （パトロール実施地域外の防犯団体から要請を受けて、デモンストレーション等を行う場合） 　札幌大通○○防犯パトロール隊主催の春の全国地域安全運動における「札幌大通地区安全安心合同出発式及びパトロール」に参加し、会場内で使用（展示）するため 【目的例２】 （パトロール実施地域内で自ら主催し、デモンストレーション等を行う場合） 　歳末特別警戒期間における、街頭啓発及びパレードを実施するため 【目的例３】 （要請を受けてパトロール実施地域外のパトロールを実施する場合） 　小樽○○防犯パトロール隊からの要請で、夏祭り会場周辺において、パトロールを実施するため

運行する日時	平成○○年○○月○○日（土） 午後１時から同日午後４時まで
運行する場所及び 当該場所を管轄する警察署	【目的例１の場合の記入例】 ・（出発式）札幌市中央区○条○丁目 ○○小学校グランド ・（パトロール）札幌市大通地区内 別添見取図のとおり ・中央警察署 【目的例２の場合の記入例】 ・（街頭啓発）札幌市中央区○条○丁目 ○○駅前 ・（パレード）札幌市中央区桑園地区 別添実施ルート図のとおり ・中央警察署 【目的例３の場合の記入例】 ・（パトロール）小樽市○○町地区 別添見取図のとおり ・小樽警察署
運行に使用する自動車登録番号又は車両番号	札幌○○○さ○○○○
運行する自動車の基準緩和認定年月日	平成○○年○月○○日

備考：用紙の大きさは、日本工

デモンストレーション等運行実施申請を行う車が、警察から青色防犯パトロールを適正に行える証明を受けた年月日（標章の交付年月日）を記入してください。

別記第13号様式（継続用紙）　**（※使用する自動車が複数の時はこの用紙を使用してください。）**

使用自動車

運行に使用する自動車登録番号又は車両番号	札幌□□□ほ□□□□
運行する自動車の基準緩和認定年月日	平成○○年○月○○日

使用自動車

運行に使用する自動車登録番号又は車両番号	札幌△△△ろ△△△△
運行する自動車の基準緩和認定年月日	平成○○年○月○○日

使用自動車

運行に使用する自動車登録番号又は車両番号	
運行する自動車の基準緩和認定年月日	

使用自動車

運行に使用する自動車登録番号又は車両番号	
運行する自動車の基準緩和認定年月日	

※自動車の使用承諾書については、特に決まった様式はありませんので、本紙を参考に作成してください。

使　用　承　諾　書

当社は、 札幌〇〇防犯パトロール隊 が下記の自動車を青色防犯パトロールに使用することを承諾します。

記

〇青色防犯パトロールへの使用を承諾する自動車

自動車登録番号又は車両番号	札幌□□□ほ□□□□

北 海 道 警 察 本 部 長　殿

平 成　　年　　月　　日
（※提出する日を記入）

札幌市中央区北〇条西〇丁目５－６
道警建設株式会社

代表取締役社長　道警　次郎　代表者印

８　申 請 様 式

別記第１号様式（３の⑵のアの事項関係）

<table>
<tr><td colspan="4">

証　明　申　請　書

平成　　年　　月　　日

本部長　殿

申請者の名称
代表者の氏名　　　　　　　　㊞

青色回転灯を次の自動車に装着して適正に自主防犯パトロールを実施することができる団体であることの証明を受けたく、必要書類を添えて申請します。

</td></tr>
<tr><td rowspan="3">団　　体</td><td>名　称</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>所在地</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>電話番号</td><td colspan="2">（FAX　　　　　　）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">代　表　者</td><td>氏　名</td><td></td><td>年齢</td></tr>
<tr><td>住　所</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>電話番号</td><td colspan="2">（FAX　　　　　　）</td></tr>
<tr><td>緊急時の連絡先</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>団体の区分</td><td colspan="3">□　①都道府県
□　②市区町村
□　③都道府県知事、警察本部長若しくは警察署長又は市区町村長から防犯活動の委嘱を受けた団体
□　④都道府県知事等から委嘱を受けた者により構成される団体
□　⑤地域安全活動を目的として設立された一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号）第２条第１号の一般社団法人又は一般財団法人
□　⑥地域安全活動を目的として設立された特定非営利活動促進法（平成10年法律第７号）第10条第１項の法人
□　⑦地方自治法（昭和22年法律第67号）第260条の２第１項の市区町村長の認可を受けた地縁による団体
□　⑧上記（　　　　　　）から防犯活動の委託を受けた者
（該当する項目の□にレ印を入れる。⑧については括弧内に①から⑦のいずれかの丸数字を入れる。）</td></tr>
</table>

青色回転灯を装着しようとする自動車	車名及び型式	
	種別及び用途	
	塗色	
	車体の形状	
	自動車登録番号又は車両番号	
	車台番号	
	使用の本拠の位置	
	所有者	
	使用者	
	申請者と車両の使用者との関係	

【添付書類】
ア　団体・青色防犯パトロールの概要（別記第２号様式）
イ　青色防犯パトロール実施者名簿（別記第３号様式）
ウ　誓約書（別記第４号様式）
エ　青色回転灯を装備する自動車の自動車検査証の写し
オ　青色回転灯の取付位置、灯火のおおむねの大きさ及び形状が分かる程度の図面又は写真並びに取り付ける青色回転灯の光度等が分かる資料
カ　団体の名称及び自主防犯パトロール中であることの表示について、大きさや形状が分かる資料
キ　申請を行うことができる団体であることが分かる資料
・団体の区分欄③又は④の団体の場合、委嘱状の写し
・団体の区分欄⑤又は⑥の団体の場合、定款の写し
・団体の区分欄⑦の団体の場合、告示事項に係る証明書又は認可した旨の通知文の写し
・団体の区分欄⑧の者の場合、委託契約書等の写し

注１　青色回転灯を装備しようとする自動車の欄（塗色及び申請者と車両の使用者との関係の欄を除く。）は、自動車検査証等で確認の上、記載すること。
　また、未登録、未届出車の場合、自動車登録番号又は車両番号欄は、空欄とすること。
２　青色回転灯を装備しようとする自動車が複数ある場合には、継続用紙を使用すること。
３　規格は、Ａ列４番縦長とする。

別記第１号様式（継続用紙）

青色回転灯を装着しようとする自動車	車名及び型式	
	種別及び用途	
	塗色	
	車体の形状	
	自動車登録番号又は車両番号	
	車台番号	
	使用の本拠の位置	
	所有者	
	使用者	
	申請者と車両の使用者との関係	
青色回転灯を装着しようとする自動車	車名及び型式	
	種別及び用途	
	塗色	
	車体の形状	
	自動車登録番号又は車両番号	
	車台番号	
	使用の本拠の位置	
	所有者	
	使用者	
	申請者と車両の使用者との関係	

別記第２号様式（３の⑵のイの事項関係）

団体・青色防犯パトロールの概要

<table>
<tr><td rowspan="8">団
体
の
概
要</td><td>発 足 年 月</td><td>年　　　　月</td></tr>
<tr><td>団 体 の 規 約</td><td>□あり　　□なし　（「あり」の場合には添付すること）</td></tr>
<tr><td>会　員　数</td><td>総数　　　人　（分からない場合には概数を記載すること）</td></tr>
<tr><td>主たる構成員</td><td></td></tr>
<tr><td>会 員 名 簿</td><td>□あり　　□なし　（「あり」の場合には添付すること）</td></tr>
<tr><td>主な活動内容
※複数選択可</td><td>□自主防犯パトロール
（□徒歩　□自動車　□その他（　　　　　））
□防犯広報
□危険個所点検・地域安全マップ作成
□防犯教室・講習会
□防犯指導・診断
□環境浄化
□子ども保護・誘導
□乗り物盗予防
□放置自転車対策
□駐車・駐輪場警戒
□その他（　　　　　）</td></tr>
<tr><td>活 動 状 況</td><td>□毎日　□週に（　）回　□月に（　）回　□不定期</td></tr>
<tr><td rowspan="7">青
色
防
犯
パ
ト
ロ
ー
ル
の
概
要</td><td>実 施 地 域
※見取図を添付すること</td><td></td></tr>
<tr><td>実 施 時 間 帯</td><td></td></tr>
<tr><td>実 施 期 間
（委託の場合は期間）</td><td>（委託期間　　年　　月　　日～　　年　　月　　日）</td></tr>
<tr><td>実 施 方 法</td><td>車両　　台、従事者　　名で実施</td></tr>
<tr><td>パトロール計画書</td><td>□あり　　□なし　（「あり」の場合には添付すること）</td></tr>
<tr><td>自動車による防犯パトロール経験の有無</td><td>□あり（　　年　　月～　　年　　月　）
□なし
（青色回転灯を使用しない活動の経験も含めて記載する。）</td></tr>
</table>

注１　会員数の欄は、申請時における人数とし、正確な数が分からないときは概数を記載すること。

２　「主たる構成員」欄は、「○○町町内会の有志」、「○○小学校に通学する児童の保護者」、「○○商店街の有志」、「○○市から委嘱を受けた防犯指導員」などと記載すること。

３　該当する□には、レ印を付すこと。

４　規格は、Ａ列４番縦長とする。

別記第３号様式（３の⑵のウの事項関係）

青色防犯パトロール実施者名簿

平成　　年　　月　　日現在

【団体の名称　　　　　　　　　　　　　　　　　】

氏　名	青色防犯パトロール講習受講年月日	氏　名	青色防犯パトロール講習受講年月日

注１　パトロールを実施することとなる者の名前を確認できる資料（運転免許証等の写し）を添えて提出すること。

２　実施者全員を記載できない場合は、この様式を継続して使用すること。

３　規格は、Ａ列４番縦長とする。

別記第４号様式（３の⑵のエの事項関係）

誓　　約　　書

自動車に青色回転灯を装備して自主防犯パトロールを行うに際し、下記のとおり誓約します。

記

1　青色回転灯は、自動車の屋根に１個又は１体のみ装備します。

2　青色回転灯を点灯させての運行は、自主防犯パトロールを行う場合又はデモンストレーション等で別に認められた場合に限ります。

3　青色回転灯を点灯させて運行する場合には、車体に、防犯団体の名称と自主防犯パトロール中であることを明確に表示します。

4　青色回転灯は、その光源が点滅するものでなく、回転式の構造のものとします。

5　青色回転灯を点灯させて運行する場合には、警察本部長が認めたものであることを証する標章を自動車の後方から見えるように掲示します。

6　実施者には、警察本部長から交付されるパトロール実施者証を携行させます。

7　実施する地域は、証明書に記載の地域又はデモンストレーション等で別に認められた地域に限ります。

8　運行に当たっては、道路運送車両法、道路交通法、道路法その他の関係法令を厳守します。

9　１～８に違反した場合には、証明を取り消されても異議申し立ては致しません。

10　車両を用いて活動中の特異な事故や紛議があった場合には、遅滞なく通報します。

11　自主防犯パトロールに使用する自動車の全部若しくは一部の使用を止める場合又は証明の取り消し通知を受けた場合には、標章の返還など必要な手続を行います。

平成　　年　　月　　日

本部長　殿

申請者の名称
代表者の氏名　　　　　　　　㊞

注１　誓約者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
　２　代表者が変更となる場合には、新たな代表者が誓約書を作成すること。
　３　規格は、Ａ列４番縦長とする。

別記第８号様式（３の⑸の事項関係）

再　交　付　申　請　書

平成　　年　　月　　日

本部長　殿

申請者の名称
代表者の氏名　　　　　　　　㊞

次のとおり（　証明書・標章・パトロール実施者証　）の再交付を受けたく、申請します。

１　団体の名称及び所在地

２　代表者の氏名、住所及び連絡先

３　再交付申請の理由

４　（ 証明書・標章・パトロール実施者証　）の交付年月日及び番号

５　使用自動車

車名及び型式
種別及び用途
塗色
車体の形状
自動車登録番号又は車両番号
車台番号
使用の本拠の位置
所有者
使用者
申請者と車両の使用者との関係

６　パトロール実施者

注１　５は証明書・標章の再交付を受ける場合に、６はパトロール実施者証の再交付を受ける場合に記入すること。
なお、使用自動車又はパトロール実施者の欄に書ききれない場合は、継続用紙を使用すること。
２　規格は、Ａ列４番縦長とする。

別記第９号様式（３の⑹の事項関係）

証明書記載事項変更申請書

平成　　年　　月　　日

本部長　殿

申請者の名称
代表者の氏名　　　　　　　　　　㊞

次のとおり、証明証の記載事項を一部変更したいので、必要書類を添えて申請します。

証明書の交付年月日及び番号			
団体の名称及び所在地			
変更内容		【 旧 】	【 新 】
団体の名称及び所在地			
代表者の住所及び氏名			
使用自動車	車名及び型式		
	種別及び用途		
	塗色		
	車体の形状		
	自動車登録番号又は車両番号		
	車台番号		
	使用の本拠の位置		
	所有者		
	使用者		
	申請者と車両の使用者との関係		
パトロール実施地域			

【添付書類】
・代表者変更時・・・新たに代表者となる者が作成した誓約書
・使用自動車変更時・・・
　①　青色回転灯を装備する自動車の自動車検査証の写し
　②　青色回転灯の取付位置、灯火の概ねの大きさ及び形状が分かる程度の図面又は写真及び取り並びに付ける青色回転灯の光度等が分かる資料
　③　団体の名称及び自主防犯パトロール中であることの表示について、大きさや形状が分かる資料
　④　使用しないこととなる自動車がある場合には、当該自動車の標章
・実施地域変更時・・・パトロール実施地域の見取図

注１　使用自動車の変更が複数ある場合には、継続用紙を使用すること。
　２　規格は、A列４番縦長とする。

別記第９号様式（継続用紙）

変更内容		【 旧 】	【 新 】
使用自動車	車名及び型式		
	種別及び用途		
	塗色		
	車体の形状		
	自動車登録番号又は車両番号		
	車台番号		
	使用の本拠の位置		
	所有者		
	使用者		
	申請者と車両の使用者との関係		

変更内容		【 旧 】	【 新 】
使用自動車	車名及び型式		
	種別及び用途		
	塗色		
	車体の形状		
	自動車登録番号又は車両番号		
	車台番号		
	使用の本拠の位置		
	所有者		
	使用者		
	申請者と車両の使用者との関係		

変更内容		【 旧 】	【 新 】
使用自動車	車名及び型式		
	種別及び用途		
	塗色		
	車体の形状		
	自動車登録番号又は車両番号		
	車台番号		
	使用の本拠の位置		
	所有者		
	使用者		
	申請者と車両の使用者との関係		

別記第10号様式（３の⑺の事項関係）

パトロール実施者変更申請書

平成　　年　　月　　日

本部長　殿

申請者の名称
代表者の氏名　　　　　　　　　　　　㊞

次のとおり、青色回転灯を装備して行う自主防犯パトロール実施者を変更したいので申請します。

団体の名称		
パトロール実施者 【 旧 】	パトロール実施者 【 新 】	青色防犯パトロール 講習受講年月日

注１　パトロールを実施しないこととなる者の「パトロール実施者証」を添えて提出すること。
２　新たにパトロールを実施することとなる者の名前を確認できる資料（運転免許証の写し等）を添えて提出すること。
３　パトロール実施者の変更が欄に書ききれない場合には、継続用紙を使用すること。
４　規格は、A列４番縦長とする。

別記第11号様式（３の⑻の事項関係）

返　納　届

平成　　年　　月　　日

本部長　殿

申請者の名称
代表者の氏名　　　　　　　　　　　　　㊞

次のとおり青色回転灯を自動車に装備した防犯パトロールを実施しなくなったので、証明書、標章及びパトロール実施者証を添えて届け出ます。

１　証明書番号　　　第　　　　　　　号

２　証明年月日　　　平成　　年　　月　　日

３　団体の名称及び所在地

４　代表者の氏名及び住所

５　返納理由

６　返納する標章　　　　　　　　　　　　　枚

７　返納するパトロール実施者証　　　　　　枚

注１　３の自動車が複数ある場合には、継続用紙を使用すること。
　２　規格は、Ａ列４番縦長とする。

別記第13号様式（５の⑵のアの㈦の事項関係）

デモンストレーション等運行実施申請書

平成　　年　　月　　日

本部長　殿

団体の名称
代表者の氏名　　　　　　　　　　　　㊞

次のとおり、自主防犯活動の活性化に寄与する活動として、青色回転灯装備両を運行したいので、申請します。

証明書の交付年月日及び番号	
団体の名称及び所在地	
代表者の氏名、住所 及び連絡先	
運行の目的	
運行する日時	
運行する場所及び 当該場所を管轄する警察署	
運行に使用する自動車登録 番号又は車両番号	
運行する自動車の基準緩和 認定年月日	

注１　運行に使用する自動車が複数ある場合には、継続用紙を使用すること。
　２　規格は、Ａ列４番縦長とする。

別記第13号様式（継続用紙）

使用自動車

運行に使用する自動車登録番号又は車両番号	
運行する自動車の基準緩和認定年月日	

使用自動車

運行に使用する自動車登録番号又は車両番号	
運行する自動車の基準緩和認定年月日	

使用自動車

運行に使用する自動車登録番号又は車両番号	
運行する自動車の基準緩和認定年月日	

使用自動車

運行に使用する自動車登録番号又は車両番号	
運行する自動車の基準緩和認定年月日	

使　用　承　諾　書

（私・当社）は、（　※団体名を記載　）が下記の自動車を青色防犯パトロールに使用することを承諾します。

記

○青色防犯パトロールへの使用を承諾する自動車

自動車登録番号又は車両番号	

本 部 長　殿

平 成　　年　　月　　日

（※団体名及び代表者を記載）　　　印